

# (一社) 千葉県ニュービジネス協議会の支援事業(ご案内)

会 長 鮎川二郎 (千葉商科大学経済産業省認定経営革新等支援機関担当)

## 1. 支援事業の目的

本協議会 (CNBC) は、千葉商科大学の戦略会議(主宰者島田春雄学長)の機関決定に基づき、(公社)日本ニュービジネス協議会連合会の傘下組織として、2008年(平成20年)9月に設立し、鮎川二郎(現千葉商科大学名誉教授)が会長に就き同大学内の商品学研究室に事務局を置いています。その後2010年に一般社団法人化されました。

本協議会は、産・学・官・民のネットワークを構築し、気概と情熱を持った起業家及びベンチャー企業、経営革新を推進する企業が業種を超えて集結し、相互の啓発、連携及び交流を通じて会員である個人や法人、団体を支援して、相互のビジネスチャンスの拡大と経営資源の創造的改革及び創造的ニュービジネスの振興を図り、以って活力のある地域経済の発展及び人材育成に寄与することを目的に活動しています。

そこで本協議会は、下記に示す支援体制で経営上の諸問題や課題の解決策、人材育成機会の提供、経営革新のための事業資金獲得策などに関する支援事業を展開することになりました。

## 2. 連携・協働支援体制

本協議会は、新設の「経営診断センター」に、プロ集団として「特命診断士」を配置し、経営相談・経営診断、経営革新、経営セミナー、創業支援等に専門家派遣が出来る体制が整っています。また、経済産業省認定千葉商科大学経営革新等支援機関と協力して活力ある地域経済の発展及び人材の育成に寄与するため、地域企業との連携事業の展開を図ります。

更に、千葉商科大学においては、2013年から(独)中小企業基盤整備機構と業務提携を締結し、各種事業を強力に支援できる連携・協働体制が整いました。

これを契機に、本協議会 (CNBC) は、(独)中小企業基盤整備機構と千葉商科大学社会人教育センターとの「三位一体」の支援体制を発揮し、相互が協働して千葉県内企業をはじめ、地域企業の事業資金獲得を具現化するために経営上の諸問題や課題の解決策支援、経営革新支援、人材育成事業等を提供し、地域社会に貢献することを目的とするサポート事業を実施することとなりました。

### 【支援体制】

